



# 磐田の子どもたちのための学力向上リーフレット

磐田市教育委員会

## 1 平成31年度（令和元年度）全国・学力学習状況調査における磐田市の結果

### (1) 概要

磐田市は、国語科では「国語の学習が好きな子を育てる」ことを、算数・数学科では「式や計算の意味を考えられる子を育てる」ことに取り組んできました。

今年度は、文章全体を大まかに捉えて読むことや、自らが感じたことを書く問題の正答率が高いという傾向がありました。これは国語の学習が好きな子を育てるために取り組んできた「調べてみたい、話し合ってみようという活動を行う。」「読書活動を充実させる。」ことの成果であると考えられます。

また、算数・数学科では、図形の特徴を捉える問題の正答率が高かったことが調査の結果から明らかになりました。

英語については、教室内でよく使う英語に関する問題の正答率が高く、子どもたちが英語に慣れ親しみ、英語を活用しようとしていることが伺えます。

### (2) 今後の取り組み

これまで大切にしてきたことを継続して指導するとともに、学んだことを生活の中で活用できる力を育てていきます。

#### ア 国語で取り組むこと

##### 国語の学習が好きな子を育てる

- ・調べてみたい、話し合ってみようという活動を行う。
- ・会話をしたり文章を読んだりする活動を通して得た情報を整理し、自分の考えを話したり、書いたりする時間を確保する。
- ・読書活動を充実させる。

#### イ 算数・数学で取り組むこと

##### 式や計算の意味を考えることを楽しみ、生活に生かそうとする子を育てる

- ・問題解決の筋道を立てることができるようにする。
- ・様々な意見を出し合い、多面的に考える時間を確保する。
- ・普段の生活と結びつけたり、相手に自分の言葉で説明したりする活動を取り入れる。



#### ウ 英語で取り組むこと

##### 外国語で簡単な情報や考えを理解し、活用できる子を育てる

- ・まとまった内容の英語を聞きとることができるようにする。
- ・自分の考えを英語で話したり、書いたりする時間を確保する。
- ・「やり取り」や「即興性」を意識した場面を設定し、習得した能力を活用できるようにする。

### (3) 小学校正答率と正答数

	国語		算数	
	正答率(%)	正答数(14問)	正答率(%)	正答数(14問)
全国(公立)	63.8	8.9	66.6	9.3
県(公立)	65	9.1	66	9.3
磐田市	68	9.5	67	9.4

これまで国語や算数はA（主として知識を問う問題）、B（主として知識を活用する問題）のように問題が分かれていましたが、今年度よりAB両方の内容を一体化した問題に変更されています。

### (4) 中学校正答率と正答数

	国語		数学		英語	
	正答率(%)	正答数(10問)	正答率(%)	正答数(16問)	正答数(%)	正答数(21問)
全国(公立)	72.8	7.3	59.8	9.6	56.0	11.8
県(公立)	75	7.5	62	9.9	58	12.2
磐田市	76	7.6	62	10.0	58	12.3

## 2 家庭、地域、学校で協力して取り組んでいくこと

全国学力・学習状況調査の調査問題の正答率と質問紙調査における生活習慣の回答状況の関係を調べてみると、下記の内容について「している」「どちらかといえばしている」と回答している子の正答率が高いことが分かりました。

- ・朝食を毎日食べている。
- ・毎日同じぐらいの時間に寝ている。
- ・毎日1時間以上の家庭学習を行っている。ゲームやテレビ、インターネット、スマートフォンの使用は、1時間以内とし、自分で計画を立てて復習をしたり、読書をしたりしている。
- ・家の人と学校での出来事について話をしている。
- ・地域行事に参加している。また、地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。

子どもたちがより良い生活習慣を身に付けることができるように、これからも家庭、地域、学校で力を合わせていきましょう。

### ① 1時間は集中して家庭学習に取り組む。

小学校5年生までに習慣づける。

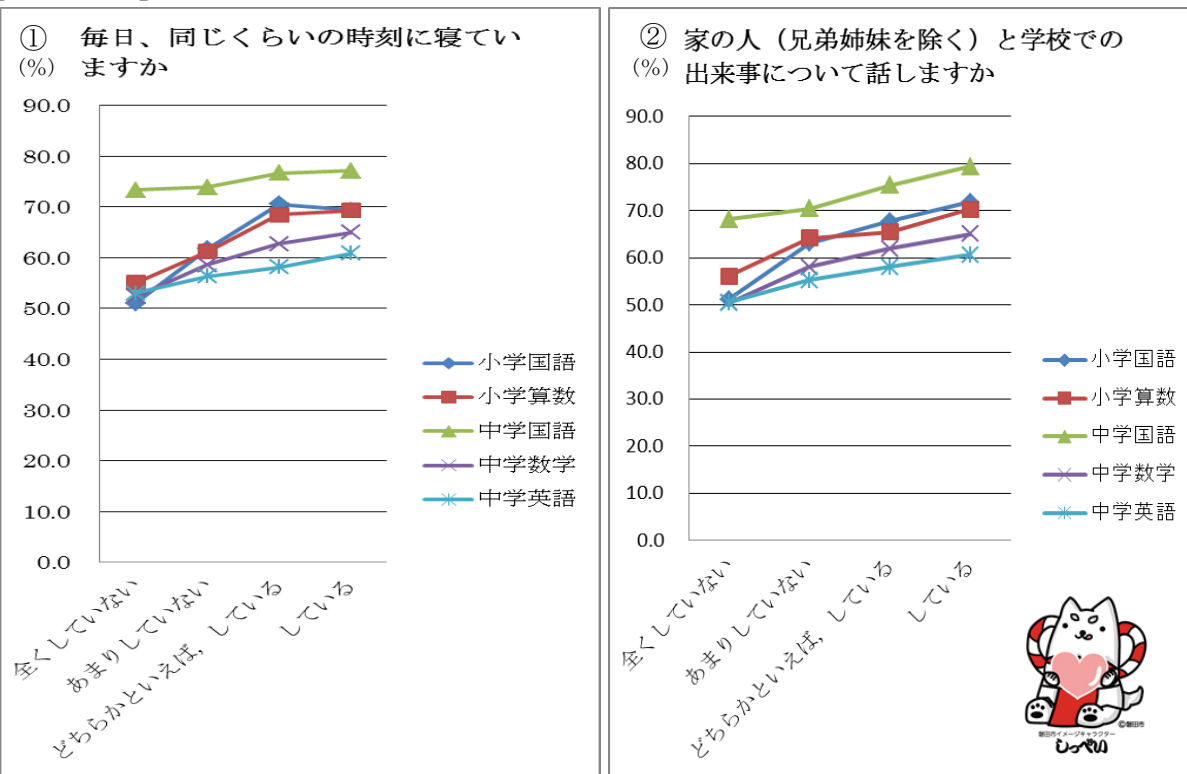
### ② めりはりのある生活習慣を身に付ける。

早寝、早起き、朝ごはん、メディア利用の約束等 ※参考資料①

### ③ 親子の会話の推進 ※参考資料②



#### 【参考資料】



磐田市の子どもたちは、地域の行事へ参加する割合が高く、豊かな地域環境の中で日々成長しています。磐田市では、これからも「地域とともにある学校づくり」を大切にしていきます。